

～生徒数最多・全国入賞者数最多～ 驚異の道場経営・極意皆伝



道場経営の成功法則

養正館館長
渡辺貴斗

【第19回】道場のホームページを作ろう (9)

AIを使いこなそう！

★ ChatGPT を使ってみよう！

ホームページ先月号でペルソナについてご説明しましたが、早速、ChatGPT を使って理想的なペルソナを作ってみましょう。ここでは「沼津市にあります空手道場 養正館の生徒募集」という前提でChatGPT に作成を依頼してみます。

その前に、ChatGPT の使い方についてご説明します。まず ChatGPT を検索して開いてみてください。開くといきなり、お手伝いできることはありませんか？ の表示が出ます。その下の空欄に質問を打ち込む、以上これだけです。5 秒ほどで返答してくれます。無料なのでご安心ください。いろいろやりたいことが増えてきたら、有料ですがアップグレードできます。他に Google の Gemini もオススメです。

★実際にペルソナを作ってみよう！

以下のように、実際に ChatGPT に入力して質問しました。5 秒で返答が来ました！！

沼津市の「空手道場 養正館」の道場生のターゲットは、幼稚園児～小学校低学年の子供を持つ「お母さん」です。ペルソナを作成してください。

ペルソナ：山田 彩香さん（仮名）

基本情報

名前：山田 彩香（やまだ あやか） 年齢：34 歳

居住地：静岡県沼津市本田町

家族構成：夫（37 歳・会社員）、長男（5 歳・幼稚園年長）、次女（2 歳）

職業：パート勤務（週 4 日、事務職）

▼生活・価値観

ライフスタイル：

平日は午前中に家事を済ませ、午後は子どもの送り迎



えや習い事に時間を費やしている。

土日は家族で出かけたり、子どもたちの習い事のイベントに参加することが多い。

自然豊かな沼津の生活に気に入っており、子どもたちには礼儀や体力を身につけさせたいと思っている。

価値観：

子どもが健やかに育つことを最優先に考えている。

「礼儀正しさ」「忍耐力」など、学校や家ではなかなか教えられないものを習い事で学ばせたい。

安全で楽しい環境を重視し、初めての体験にも安心感を求める。

趣味・関心事：

地域のママ友と情報交換をすること。

Instagram や LINE で子育て情報を集めたり、子どもの成長記録を発信すること。

地元のイベントに家族で参加すること。

▼課題・悩み

子どもに合う習い事を探している

幼稚園の卒園を控え、「次のステップ」として体を動かしながら礼儀を学べる習い事を検討中。

集団行動の経験が少ないため、他の子どもたちと馴染めるか心配している。

体力と集中力の向上が必要

長男が体力不足で風邪をひきやすく、集中力も持続しないのが気になっている。

楽しみながら持久力や忍耐力を鍛えられる環境を求めている。

▼送り迎への利便性

パート勤務があるため、送り迎えに時間を取られすぎるのは避けたい。
自宅から近く、スケジュールが柔軟な習い事を優先したい。

▼求めているもの

体験型の安心感：

まずは「気軽に参加できる体験会」を希望。無理なく始められることが重要。

成長が見える習い事：

子どもの「成長」や「変化」を感じられる習い事を求めている。

家庭での礼儀や挨拶などの変化に期待。

地域とのつながり：

道場を通じて、地域のママ友や他の家庭との交流が生まれることも重視。

▼空手道場 養正館への期待

子どもへの影響

「礼儀正しさ」を身につけてほしい。

集団生活を通じて、友達と協力する姿勢を学んでほしい。

体力をつけて、元気に遊べるようになってほしい。

▼親への安心感

スタッフの対応や指導方針が丁寧で、安心して預けられる環境を求めている。

子どもが楽しく通えるような「和やかな雰囲気」を期待。

▼利便性

道場の立地が通いやすく、送迎がスムーズであること。
平日の午後や土日など、柔軟なスケジュールでの通いやすさ。

▼メッセージ

山田彩香さんのような親御さんにとって、空手道場「養正館」はただの習い事ではなく、子どもたちが「礼儀・体力・友達」を得られる大切な場所です。体験会や道場での指導を通じて、安心感を提供し、地域の子育てに寄り添う存在でありましょう！

★回答から何ができる？

以上が、実際に ChatGPT が作ったペルソナ像です。ペルソナの「課題・悩み」、「求めているもの」、「期待」の3項目が特に参考になりますね。この

あたりから、チラシのキャッチコピーを作ったり、ChatGPT の推奨する「気軽に参加できる体験会」、「地域とのつながり」、などを実際に取り入れていけばよいのです。

読んでみると、いろいろアイデアが浮かんできますね。とても5秒で出てきた情報とは思えません。「気軽に参加できる体験会を、具体的に沼津市内で企画してください」、「地域とのつながり、とは具体的にいつ、どこで、何をやればいいですか？」など ChatGPT 君に、さらにムチャ振りして聞いてみましたが、何度でも、けなげに答えてくれました。でもこればかりに頼っていると、自分で考えられない人になってしまい、果てはAIの言いなりになってAIに使われる側に回ってしまいます。よって、AIを使う側に立つことが重要です。

何か専門知識を持った上でAIを使いこなすのが正しいやり方です。自分に専門知識がなく、初めから、レポートも、アイデアも、全部AIに任せていると、気づいたときには頭が空っぽの、AIの奴隷になっていることでしょう。それだけは避けたいですね。この連載もChatGPTに全部書かせることもできますが、私自身のカラーを出すのが難しくなりますので絶対にやりません、絶対に！(?)

PROFILE

■渡辺貴斗 TAKATO WATANABE

1968年4月20日生まれ。7歳から研修会副会長・渡辺貞雄（父）に師事。

2001年に父の町道場を継ぎ、2006年からコーチングを導入した指導法に切り替えると、2010年に全少優勝者を早々に輩出。その後、2014年7名、2015年7名、2017年9名など、1道場からの「全少の全国最多入賞者数」を少なくとも8年連続で記録する。

1道場に380名の道場生が在籍し、道場経営でも全国一を誇る。100回以上続いたJKFanでの連載「ZENSHOに行こう」で、空手キッズの指導にコーチング理論を導入し体系づけた空手界の第一人者。東京大学大学院博士号を持つ異色の指導者でもある。

空手道場 養正館／静岡県沼津市本田町11-12



Column

子供への声掛けと道場経営に役立つ！ 人生を変えるおススメ本！（第20回）

■沢木耕太郎著 『深夜特急1～6』 ★★★★★

20回を迎える今回は、閑話休題として、人生を変えてしまう危ない本を紹介します。香港からロンドンまで乗り合いバスで放浪する旅行記なのですが、今ではバックパッカーのバイブルとなっており、猿岩石が同じルートを通りました。特に1の香港編の熱量に圧倒されます。私は幼少の頃から、Gメン'75やブルースリー映画に描かれる70年代の香港の情景が大好きで、ネオン看板、港の船上生活者、九龍城などにゾクゾクしました。大人になって本書に出会い、気づいたらスーツケースに荷物をまとめていました。沢木氏の宿泊した黄金宮殿のあった重慶マンションで両替し、「香港は毎

日が祭りのようなだった」と回顧する廟街夜市を毎晩堪能すべく至近に泊まりました。九龍城砦や大方のネオン看板はすでに取り壊されていましたが、沢木氏の歩いた道を一步一步噛み締めながら堪能しました。前後して、上海、タイ、ホーチミン、台北にも行きました。次は深夜特急3のインドか、5のトルコに行ってみたいです。麻薬のような危険な本ですので、取り扱い要注意です。お母さん、明日会社に辞表を出してお父さんがバックバックひとつ持って飛び出してしまっても、私は一切責任を負いませんので。本書が気に入ったら「天路の旅人」も。